

令和 7 年度 職員定期健康診断（前期特別定期健康診断含む）計画及び実施要項

1．一般定期健康診断および特別定期健康診断

※ 勤務している地区で受診できない場合は、他の地区で受診してください。

実施日	地区	場所	時間	胃がん検診	検査項目及び対象者等 (対象年齢は、令和 8 年 3 月 31 日時点の年齢とします)
5 月 13 日 (火)	城北	総合情報メディア センター メディアホール等	7:30～11:30 13:30～14:45	7:30～11:30	一般定期健康診断 常時勤務する職員に対して実施。 (有期契約職員で常勤職員の約 1/2 (週 20 時間) 未満勤務の者は除く) 〔全職員〕 ○ 尿検査 ○ 身長・体重・視力・聴力 ○ 血圧測定 ○ 胸部 X 線検査 (附属学校園非常勤講師等及び附属病院勤務者等は週 20 時間未満勤務の者も対象とする。) 必要な者には喀痰検査(結核検診)があります。 ○ 診察 〔年齢による追加検査〕 35 歳と 40 歳以上 (附属学校園教諭は 20 歳以上全員) ○ 血液検査 貧血検査・血糖検査・肝機能検査・ 血中脂質検査・腎機能検査 ○ 心電図検査 ○ 腹囲測定 34 歳以下と 36 歳以上 39 歳以下の女性職員 ○ 血液検査 貧血検査
5 月 14 日 (水)					
5 月 15 日 (木)					
5 月 16 日 (金)					
6 月 2 日 (月)	持田	附属中学校	7:00～11:00	7:00～11:00	○ 血液検査 貧血検査・血糖検査・肝機能検査・ 血中脂質検査・腎機能検査 ○ 心電図検査 ○ 腹囲測定 34 歳以下と 36 歳以上 39 歳以下の女性職員 ○ 血液検査 貧血検査
6 月 3 日 (火)			7:00～10:30	7:00～10:30	
6 月 4 日 (水)	樽味	農学部会館、 農学部本館北棟 1 階会議室	7:30～12:00	7:30～11:30	特別健康診断 特定業務従事者 (有期契約職員で常勤職員の約 1/2 (週 20 時間) 未満勤務の者は除く) 及び特定有害業務従事者 に対し、法令等で規定された項目を実施 ○ 一般定期健康診断項目 ○ 尿検査 (業務に応じたもの) ○ 血液検査 (業務に応じたもの) ○ 握力測定 ○ 肺活量測定 (愛媛県総合保健協会にて受診してください) ○ 診察 (業務に応じたもの)
6 月 11 日 (水)	重信	医学部本館 コンコース (受付) 機能系実習室 3 ゼミ室 2～4	7:30～11:30 13:30～15:30	7:30～11:30	各種がん検診 対象者は、常時勤務する職員 (有期契約職員で常勤職員の約 1/2 (週 20 時間) 未満勤務の者は除く) のうち、 「2. 注意事項」の (5) (2 ページ) に記載のとおり ○ 胃がん検診 (事前申込制) ○ 肺がん検診 ○ 大腸がん検診 ○ 前立腺がん検診 ○ 乳がん検診 (8 月実施予定、事前申込制) ○ 子宮頸がん検診 (8 月実施予定、事前申込制)
6 月 12 日 (木)					
6 月 13 日 (金)					
6 月 16 日 (月)					
6 月 17 日 (火)					

◎人間ドックを受診する者及び他の医療機関で受診した者で必要とする検査項目を満たしている者は、当該健康診断結果を提出することにより、本学での受診を省略することができます。ただし、必須項目を満たしていない場合は、その検査項目について必ず受診してください。

2. 注意事項

- (1) 感染予防対策について
- ・健康診断の実施においては、感染予防対策を講じます。
 - ・健診会場では、マスク着用とアルコールによる手指消毒にご協力をお願いします。
- (2) 尿検査について
- ・原則当日早朝尿とします。受診票に同封の専用封筒（緑色）に入れて提出してください。当日、検査会場でも採取できますが、できるだけあらかじめ採取し、持参するようにしてください。
 - ・生理中の場合でも採取して提出いただいて構いませんが、「生理」と書いた 5cm くらいの紙を同封してください。（尿潜血以外を判定）
※生理中の場合で尿潜血判定が気になる方は、後日提出してください。提出日、提出場所は健診会場でお知らせします。
 - ・特別健康診断の尿検査の対象者には、予め採尿容器が 3 本入っています。全ての容器に採尿し、尿検査【特別】提出用封筒に 2 本、尿検査提出用封筒に 1 本入れて、提出してください。後日提出の対象とはなりませんので、健康診断実施期間中に提出してください。
- (3) 受診票に同封の「健診の注意事項について」をよく読み、健診に適した服装で受診してください。
- (4) 特別定期健康診断（特定業務従事者、特定有害業務従事者対象）は、一般定期健康診断と同時に実施します。
- (5) 各種がん検診
- 対象者は、常時勤務する職員（有期契約職員で常勤職員の約 1/2（週 20 時間）未満勤務の者は除く）のうち、以下のとおりです。（対象年齢は、令和 8 年 3 月 31 日時点の年齢とします。）

検診内容	受診	対象者	備 考
胃がん検診	必須	附属学校園教諭 40 歳以上 （学校保健安全法施行規則第 13 条）	胃部バリウム検査 ・治療中の方は、受診についてかかりつけ医等にご相談ください。 ・妊娠中、胃を切除している人など受診できない場合がありますので、受診票に同封の問診票をご覧ください。
	任意	40 歳以上（30 歳以上の希望者）のうち、4 月実施の受診希望調査で事前に申し込んだ者	・胃がん検診は、いずれの日も午前中（持田地区は健診時間と同じ、その他の地区は健診開始時刻～11:30）のみの実施となっておりますのでご注意ください。
肺がん検診	任意	40 歳以上 （30 歳以上の希望者）	胸部 X 線検査したものを読影
大腸がん検診			便潜血反応検査（検体提出） ・実施日に検体を提出できなかった場合は、後日提出してください。 提出日、提出場所は健診会場でお知らせします。
前立腺がん検診		50 歳以上の男性職員 （30 歳以上の希望者）	PSA 値が 1.1 ng/ml～正常値以下では年 1 回、1.0 ng/ml 以下では 3 年ごとが推奨とされています。

なお、乳がん検診と子宮頸がん検診は、8 月実施予定です。4～5 月頃実施の受診希望調査で事前に申し込んでください。

検診内容	受診	対象者	備 考
乳がん検診	任意	40 歳以上の女性職員（20 歳以上 39 歳以下で偶数年齢の希望者）のうち、事前に申し込んだ者	マンモグラフィー(40 歳以上)及びエコー(39 歳以下)の検査 ・2 年に 1 回の受診をお勧めします。また、20 歳代はお勧めしません。* ・機械の精度の問題上, 対応できる人数が限られております。 許容人数を超えた場合、受診をお断りする可能性もありますのでご了承ください。
子宮頸がん検診		20 歳以上の女性職員のうち、事前に申し込んだ者	細胞診 ・2 年に 1 回の受診をお勧めします。*

* 厚生労働省「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」より

- (6) (5) のがん検診（乳がん検診と子宮頸がん検診を除く）も含め、できるだけ同一日で、全ての検査項目の受診を完了させてください。
- (7) 未受診者について
- ①業務の都合等により、やむを得ず、実施期間内に受診できなかった方には、施設健診(愛媛県総合保健協会（松山市味酒町）で受診)を、大学の集団健診の全日程終了後（7 月頃）に、個別にご案内します。
- ②理由なく受診しなかった場合、医療機関等で受診した結果を各部局等の担当チームへ提出してください。（自己負担）
- (8) 人間ドックの活用について
- ・人間ドックは健康診断に比べ、詳しい検査を実施するため、病気の早期発見に効果があります。
様々な病気の発症が起こるリスクが高くなる 40 歳以上の方は、人間ドックの受診をお勧めします。
 - ・人間ドックを受診する場合、その結果を本学の実施する職員健康診断に代えることができますので、結果を必ず提出してください。
 - ・35 歳以上の文部科学省共済組合員については、助成を受けることができます。人間ドックの助成の申請方法等については、B B S にて周知しておりますのでご確認ください。

